

第 6 期 定 期 総 会 資 料

日時：2019(令和元)年 11 月 27 日 (水)

場所：長野市生涯学習センター 3 階 第 5 会議室



一般社団法人社会活動機構
OASIS

第5期 事業報告

2018（平成30）年10月1日～2019（令和元）年9月30日

環境と調和した持続性のある地域社会の発展をめざし、文化・芸術活動やスポーツ・レクリエーション等の促進による豊かであるおいある生活の資質向上を図り、かつ新たな産業や雇用の創出の促進と次世代の担い手を育むことにより、活力ある地域社会の構築に資する非営利活動を目的に次の事業を行った。

1. 事業活動

（1）行政、地域活動団体、企業等への助言および施設管理運営等に関する事業【10】

①長野市リサイクルプラザ運営支援（収益事業）

長野市リサイクルプラザでの夏休み特別企画「ダンボールの世界で遊ぼう！」など、企画運営を支援した。

②サンマリンながの運営支援（収益事業）

新聞広告、折り込みチラシのデザイン・印刷制作（2月、4月、8月、10月を支援した。

③流域環境研究所運営支援（公益事業）

流域環境研究所（NPO法人CO2バンク推進機構内）の技術協力を行った。

④交通・環境・まちづくりの市民協働研究所（収益事業）

国立長野高専環境都市工学科（交通、都市計画、建築系研究室）と連携し、市民、地域団体、行政等が協働して取り組む交通まちづくりなどに関する調査、計画策定等のコンサルティング業務に関する検討を行った。

・民活利用による公共施設マネジメント研究会で企画会議を開催した。

（11月8日（木）、11月26日（月）、12月10日（月）の3回開催）

・長野市（公園緑地課）に対し、「城山公園サウンディング型市場調査（対話型）」において、事業提案を行った（1月24日（木））

・会員企業と連携し「篠ノ井駅西口低未利用地活用事業に関するサウンディング型市場調査」の事業提案を行った（1月25日（金））

⑤サイト環境整備・活用検討業務（収益事業）（継続）

戸隠イースタンキャンプ場において、キャンプ場内の生物多様性維持向上や環境教育の場としての活用方策を、現地調査等を行いながら計画、立案、実践した。

⑥イベント運営支援（収益事業）

「19下水道ふれあいデー」会場におけるステージイベントの企画・運営に協力した。

（2）地域活動団体、企業、個人等の相互交流及び協働に関する事業【3】

①信州緑花ネットワーク支援（収益事業）

第36回全国都市緑化信州フェア開催（4月25日（木）～6月16日（日）までの53日間）

を契機に、県民・市民と行政、団体が連携した都市緑化の全県組織である信州緑花ネットワークを支援、事務局を運営した。

特に2～3月にはイベントとなる『花と緑に包まれた信州しあわせ暮らしフォーラム』を県下4会場で開催し、県下各地での周知と、各地で活動する緑化ボランティア団体との情報交換、交流に取り組んだ。

- ・2月14日(木)東信会場：佐久市市民交流センター ホール／参加者140名
- ・2月19日(火)南信会場：長野県伊那合同庁舎 講堂／参加者120名
- ・3月1日(金)中信会場：長野県安曇野庁舎 講堂／参加者120名
- ・3月6日(土)北信会場：長野市リサイクルプラザ 多目的ホール／参加者120名

各会場とも、矢澤秀成氏（育種家・園芸研究家、本会プロフェッショナル会員）の基調講演と実行委員会事務局から開催案内、地域で活動する緑化ボランティア団体を交えたミニフォーラム（コーディネーター担当：本会理事長宮入賢一郎）を行い盛況となった。

（3）環境や地域の歴史、文化等の教育支援、生涯学習に関する事業【6】

①ビオトープ・プロジェクト（公益事業）

小学校、幼稚園・保育園、地域など、環境教育の一環として、ビオトープづくりの支援、協力を行った（出前講座担当：本会会長松岡保正）。また、須坂市仁礼地区にある宇原川上流部において、子どもや家族連れ、グループなどを利用対象とした水辺空間における利活用に関する企画検討を継続した。

（4）インターンシップ、ボランティア等の社会参加活動の斡旋、仲介、証明等に関する事業【9】

①社会貢献活動への参加証明（公益事業）

学生などが取り組むボランティアや社会貢献活動等に協力した。（活動状況の審査および証明書の発行はなかった。）

（5）企業、団体における人材育成および社会貢献活動の支援に関する事業【11】

CPD（技術者の継続教育）、企業技術支援について事業化の検討と共同研究を行った。

- #### ①長野高専環境都市工学科（西川研究室）と会員企業（株式会社電弘）の共同研究（快適な店舗空間の音響設計、商業・集客空間における効果的な音響の考え方）をコーディネートし、支援した。

（6）地域資源を活用した技術および商品の開発、販売等に関する事業【7】

①委託販売プロモーション（収益事業）

当法人での各種商品、アート等の委託販売等の対象や手法を検討した。

（7）文化・芸術等のイベント、講座等の企画、運営等に関する事業（公益事業）【5】

①OASISセミナーの企画、運営

第5期定期総会開催時に、5周年記念事業として講演会を開催した。

- ・11月16日(金) 会場：ホテルメルパルク長野 参加者50名

講演①『信州花フェスタ2019の概要と今後の展開』

講師：第36回全国都市緑化信州フェア実行委員会事務局大村一氏

講演②『信州花フェスタ2019によせて～花・ガーデンによる集客力あるイベント展開』

講師：矢澤秀成氏（育種家・園芸研究家、本会プロフェッショナル会員）

(8) その他、本会の目的を達成するために必要な事業【12】

①事業促進ツールの製作（収益事業）

ホームページにて、組織やプロジェクトの活動報告を掲載した。

②その他

・ミーティングなどの場において会員と協力しながら、公益事業、収益事業プロジェクトの企画立案を検討した。

2. 会議等

- ・平成30年11月16日(金) 第1回理事会 会場：事務局会議室
- ・平成30年11月16日(金) 第5期定期総会 会場：ホテルメルパルク長野
- ・平成31年 1月25日(金) 第5期第1回意見交換会

(参考) 定款における事業

- 【 1】講演会、フォーラム、出張講座等の企画、運営に関する事業
- 【 2】広報、出版等の情報の発信に関する事業
- 【 3】地域活動団体、企業、個人等の相互交流および協働に関する事業
- 【 4】スポーツ、レクリエーション等の余暇活動の企画、運営等に関する事業
- 【 5】文化・芸術等のイベント、講座等の企画、運営等に関する事業
- 【 6】環境や地域の歴史、文化等の教育支援、生涯学習に関する事業
- 【 7】地域資源を活用した技術および商品の開発、販売等に関する事業
- 【 8】食育の促進および食文化の振興発展等に関する調査研究、普及啓発に関する事業
- 【 9】インターンシップ、ボランティア等の社会参加活動の斡旋、仲介、証明等に関する事業
- 【10】行政、地域活動団体、企業等への助言および施設管理運営等に関する事業
- 【11】企業、団体における人材育成および社会貢献活動の支援に関する事業
- 【12】その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第2号議案

一般社団法人 社会活動機構

第5期 収支決算

2018（平成30）年10月1日～2019（令和元）年9月30日

収入決算額 4,036,505 円
 支出決算額 3,550,883 円
 差引残高 485,622 円

（単位：円）

科 目	当 期	前 期	増 減
(資金収支の部)			
I 経常収入の部			
会費収入	340,000	300,000	40,000
1 事業収入			
活動支援	910,980	1,177,200	△ 266,220
イベント支援	2,685,519	2,241,536	443,983
その他受託業務	100,000	100,000	0
2 雑収益			
受取利息	6	7	-1
経常収入合計	4,036,505	3,818,743	217,762
II 経常支出の部			
1 事業費			
労務費・講師料	40,000	166,800	△ 126,800
通信交通費	49,116	36,409	12,707
会議費	151,266	8,320	142,946
外注費	54,180	1,576,800	△ 1,522,620
外注費（印刷費）	2,361,699	1,135,080	1,226,619
租税公課費	2,450	1,300	1,150
消耗品費	282,926	82,836	200,090
賃借料	0	11,300	△ 11,300
支払手数料	3,246	3,456	△ 210
諸会費	55,000	55,000	0
事業費小計	2,999,883	3,077,301	△ 77,418
2 管理費			
事務局経費			
役員報酬	420,000	420,000	0
労務費・講師料	60,000	60,000	0
未払法人税	71,000	71,000	0
管理費小計	551,000	551,000	0
経常支出合計	3,550,883	3,628,301	-77,418
経常収支差額	485,622	190,442	295,180
III その他資金収入の部			
1 借入金収入			
その他資金収入合計	0	0	0
IV その他資金支出の部			
その他資金支出合計	0	0	0
当期収支差額	485,622	190,442	295,180
前期繰越収支差額	741,761	551,319	190,442
次期繰越収支差額	1,227,383	741,761	485,622
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額（再掲）	485,622	190,442	295,180
増加額合計	485,622	190,442	295,180
VI 正味財産減少の部			
減少額合計	0	0	0
当期正味財産増減額	485,622	190,442	295,180
前期繰越正味財産	741,761	551,319	190,442
当期正味財産合計	1,227,383	741,761	485,622

第5期 正味財産増減計算書（事業別内訳）

2018（平成30）年10月1日～2019（令和元）年9月30日

（単位：円）

科 目	公益事業	収益事業	合 計
（資金収支の部）			
I 経常収入の部			
会費収入	340,000		340,000
1 事業収入			
活動支援		910,980	910,980
イベント支援		2,685,519	2,685,519
その他受託業務		100,000	100,000
2 雑収益			
受取利息	5	1	6
経常収入合計	340,005	3,696,500	4,036,505
II 経常支出の部			
1 事業費			
労務費・講師料		40,000	40,000
通信交通費	2,740	46,376	49,116
会議費	216	151,050	151,266
外注費		54,180	54,180
外注費（印刷費）		2,361,699	2,361,699
租税公課費	2,450	0	2,450
消耗品費	1,179	281,747	282,926
貸借料		0	0
支払手数料		3,246	3,246
諸会費		55,000	55,000
事業費小計	6,585	2,993,298	2,999,883
2 管理費			
役員報酬	42,000	378,000	420,000
労務費・講師料	6,000	54,000	60,000
法人税等	7,100	63,900	71,000
管理費小計	55,100	495,900	551,000
経常支出合計	61,685	3,489,198	3,550,883
経常収支差額	278,320	207,302	485,622
III その他資金収入の部			
1 借入金収入			
その他資金収入合計	0	0	
IV その他資金支出の部			
その他資金支出合計	0	0	
当期収支差額	278,320	207,302	485,622
前期繰越収支差額	831,686	△ 89,925	741,761
次期繰越収支差額	1,110,006	117,377	1,227,383
（正味財産増減の部）			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額（再掲）	278,320	207,302	485,622
増加額合計	278,320	207,302	485,622
VI 正味財産減少の部			
減少額合計	0	0	0
当期正味財産増減額	278,320	207,302	485,622
前期繰越正味財産	831,686	△ 89,925	741,761
当期正味財産合計	1,110,006	117,377	1,227,383

貸借対照表
2019(令和元)年9月30日現在

(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,155,612		
未収金	377,707		
流動資産合計		1,533,319	
2 固定資産			
固定資産合計			0
資産合計			1,533,319
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	219,936		
未払法人税等	71,000		
預り金(所得税)	15,000		
流動負債合計		305,936	
2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			305,936
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	741,761		
当期正味財産増減額	485,622	1,227,383	
正味財産合計			1,227,383
負債及び正味財産合計			1,533,319

財 産 目 録

2019(令和元)年9月30日現在

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要			金 額	
I 資産の部				
1 流動資産				
現金	現金手許有高	184,644		
預金				
八十二銀行 普通預金	八十二銀行 本店	969,968		
長野信用金庫 普通預金	長野信用金庫 更北支店	1,000		
未収金	収益事業未収金 2件	377,707		
流動資産合計				1,533,319
2 固定資産				
固定資産合計				0
資 産 合 計				1,533,319
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金		219,936		
未払法人税等	長野税務署	71,000		
預り金	源泉所得税	15,000		
流動負債合計				305,936
2 固定負債				
固定負債合計				0
負 債 合 計				305,936
正 味 財 産				1,227,383

第 5 期 監 査 報 告

第5期における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告いたします。

定款第35条第2項の規定により、一般社団法人 社会活動機構の会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る財務諸表（貸借対照表及び、正味財産増減計算書）及びそのた附属明細書について監査し、会計帳簿の記載金額と一致し、本一般社団法人 社会活動機構の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。

令和元年11月18日

監 事永村 清造.....(印)

監 事中村 康德.....(印)

*監事の個人情報を保護するため、署名、押印された監査報告書は保管しています。

第6期 事業計画—(案)—

2019（令和元）年10月1日～2020（令和2）年9月30日

環境と調和した持続性のある地域社会の発展をめざし、文化・芸術活動やスポーツ・レクリエーション等の促進による豊かであるおいある生活の資質向上を図り、かつ新たな産業や雇用の創出の促進と次世代の担い手を育むことにより、活力ある地域社会の構築に資する非営利活動を目的とした次の事業を行う。

1. 事業活動

（1）行政、地域活動団体、企業等への助言および施設管理運営等に関する事業【10】

①長野市リサイクルプラザ運営支援（収益事業） ※継続

「長野市リサイクルプラザ」の広報、イベント等利用促進に関する企画運営を業務協力する。

②サンマリーンながの運営支援（収益事業） ※継続

「サンマリーンながの」の広報、イベント等利用促進に関する企画運営を業務協力する。

③流域環境研究所運営支援（公益事業） ※継続

流域環境研究所（NPO法人CO2バンク推進機構内）の技術協力を行う。

④交通・環境・まちづくりの市民協働研究所（収益事業） ※継続

国立長野高専環境都市工学科（交通、都市計画、建築系研究室）と連携し、市民、地域団体、行政等が協働して取り組む交通・まちづくりなどに関する調査、計画策定等のコンサルティング業務を行う。

・民活利用による公共施設マネジメント研究会で企画会議を開催し、事業化検討に取り組むとともに、行政機関への提案を行う。

⑤サイト環境整備・活用検討業務（収益事業） ※継続

戸隠イースタンキャンプ場において、キャンプ場内の生物多様性維持向上や環境教育の場としての活用方策を、現地調査等を行いながら計画、立案、実践する。

⑥イベント運営支援（収益事業） ※継続

各種の市民向けイベント等において集客力向上のための方策を検討し、イベント企画計画と運営に取り組む。

（2）地域活動団体、企業、個人等の相互交流および協働に関する事業【3】

①信州緑花ネットワーク支援（収益事業） ※継続

県民・市民が主体となった連携組織である信州緑花ネットワークの事務局として、第36回全国都市緑化信州フェアのレガシーを継承し、長野県内における都市緑化推進に関わる市民、市民団体、企業、行政等の協働による活動を支援する。

（3）環境や地域の歴史、文化等の教育支援、生涯学習に関する事業【6】

①ビオトープ・プロジェクト（公益事業） ※継続

小学校、幼稚園・保育園、地域など、環境教育の一環として、ビオトープづく

りの支援、協力に取り組む。また、須坂市仁礼地区にある宇原川上流部において、子どもや家族連れ、グループなどを利用対象とした水辺空間における利活用に関する企画検討を継続する。

(4) インターンシップ、ボランティア等の社会参加活動の斡旋、仲介、証明等に関する事業【9】

①社会貢献活動への参加証明(公益事業) ※継続

学生などが取り組むボランティアや社会貢献活動等について、その活動状況を審査し、証明書を発行する。他団体が実施した活動についても対象とする。

(5) 企業、団体における人材育成および社会貢献活動の支援に関する事業【11】

①CPD(技術者の継続教育)(収益事業) ※継続

建設、建築等の技術者向けにCPD(継続教育)プログラムを作成、実施し、その修了者に受講証明書を発行する。

②企業技術支援

長野高専環境都市工学科と企業等の共同研究をコーディネートし、支援する。

(6) 地域資源を活用した技術および商品の開発、販売等に関する事業【7】

①委託販売プロモーション(収益事業) ※検討中

当法人での各種商品、アート等の委託販売等の対象や手法を具体化する。

(7) 文化・芸術等のイベント、講座等の企画、運営等に関する事業(公益事業)【5】

①OASISセミナーの企画、運営(公益事業・収益事業) ※新規

市民や専門家などさまざまな対象に向けたイベントや講座等を企画し、その運営手法を検討する。前期は、都市緑化に関する専門的なセミナーだったことから、今期においては、一般向けの講座を企画、運営する。

(8) その他、本会の目的を達成するために必要な事業【12】

①事業促進ツールの製作(収益事業) ※継続

当法人の事業促進を目的としたパンフレットツールの拡充を図るほか、ホームページなどを通じた情報発信に取り組む。

②その他

・会員と協力し、公益事業、収益事業プロジェクトの企画立案を行う。

2. 会議等

・2019(令和元)年11月25日(月)

第6期第1回理事会

会場：事務局会議室

・2019(令和元)年11月27日(水)

第6期定期総会

会場：長野市生涯学習センター 3階 第5学習室

終了後に意見交換会、懇親会

■理事会を随時で開催するほか、会員相互の連携を深める親睦会を開催する。

第4号議案

第6期 収支予算(案)

2019(令和元)年10月1日~2020(令和2)年9月30日

1. 事業活動収支

(単位:円)

項目	6期予算(A)	前期予算(B)	増減 A-B	前期決算
事業活動収入				
①会費収入	340,000	300,000	40,000	340,000
②寄付金	1,000	1,000	0	0
③補助金等	0	0	0	0
④事業収入	150,000	150,000	0	3,696,499
⑤その他	1,617	7,239	-5,622	6
前期繰越金	1,227,383	741,761	485,622	741,761
収入合計	1,720,000	1,200,000	520,000	4,778,266
事業活動支出				
①管理費支出	550,000	450,000	100,000	551,000
②事業費支出	350,000	150,000	200,000	2,999,883
予備費(繰越金)	820,000	600,000	220,000	1,227,383
支出合計	1,720,000	1,200,000	520,000	4,778,266

事業収入(見込み)

①サイト環境整備・活用検討業務(継続)	100,000円
②その他	50,000円
合計	150,000円

■会員動向

会員区分	第3期総会	第4期総会	第5期総会	第6期総会	増減
正会員(団体)	6	7	6	6	増0、減0
団体登録会員	22	23	22	24	増2、減0
正会員(個人)	10	10	11	12	増2、減1
プロ会員	8	8	8	8	増1、減1
手続き中	0	0	0	0	増0、減0
登録者合計	40	41	41	44	増5、減2

- 退会 山田氏(正会員)、北原氏(プロ会員)
- 入会 12/11 矢澤氏(プロ会員)、12/14 二上氏(個人正会員)、12/14 山本氏(個人正会員)
- 登録 11/13 株式会社電弘(団体正会員)において2名追加(高田氏、小坂(憲)氏)